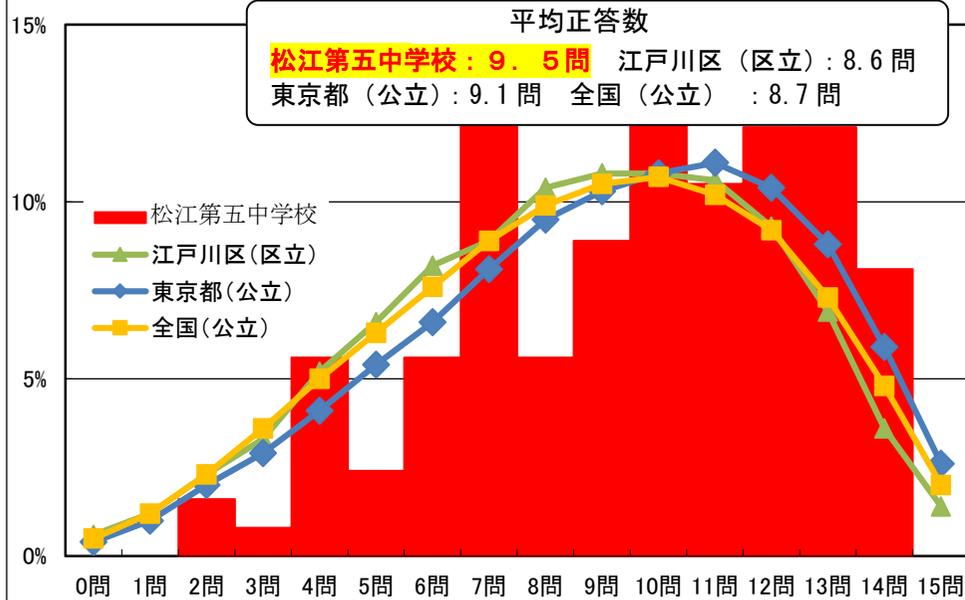
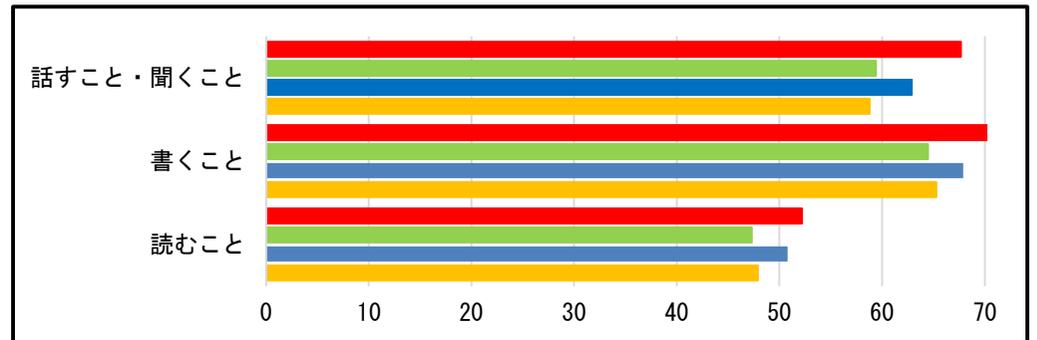
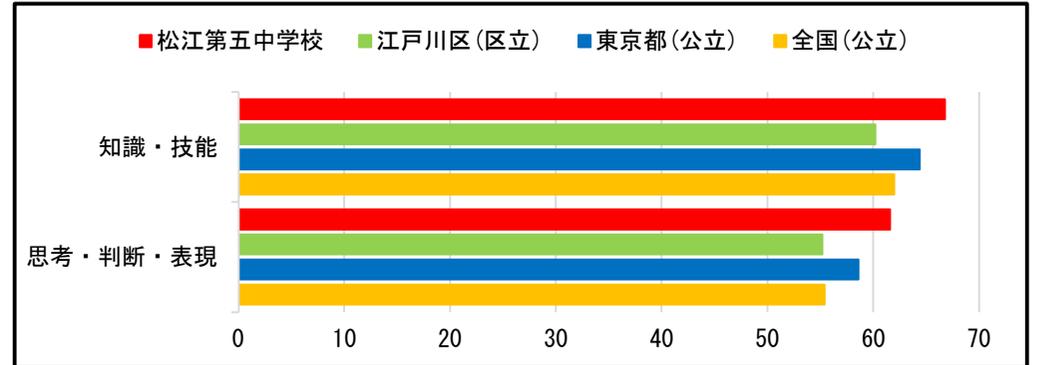


令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 松江第五中学校

正答数分布



「領域別」の結果



<四分位における割合(都全体の四分位による)>

| 国語 | 上位 ← 下位 | | | |
|----------------|--------------|-------------|-------------|------------|
| | A層 12~15問 | B層 9~11問 | C層 7~8問 | D層 0~6問 |
| 松江第五中学校 | 32.3 | 32.3 | 19.3 | 1.6 |
| 江戸川区(区立) | 21.2 | 32.2 | 19.3 | 27.3 |
| 東京都(公立) | 27.7 | 32.2 | 17.6 | 22.5 |
| 全国(公立) | 23.3 | 31.4 | 18.8 | 26.5 |

【平均正答率の差】

| | |
|----------------|--------------|
| 松江第五中学校 | 64% |
| 江戸川区(区立) | 57% |
| 東京都(公立) | 61% |
| 全国(公立) | 58.1% |
| 都との差 | 3ポイント |

%

【分析結果と授業改善に向けて】

本校の国語の平均正答率は、東京都・全国の結果より高い数値が出ている。また、領域別、問題形式(選択式、短答式、記述式)のすべての項目において、東京都・全国の結果を上回った。今後も单元ごとに習得した知識などを活用し、協同学習・発表などを行い、各領域の学力の定着を図る。特に「書くこと」の学習課題を継続して充実させる。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。